

目次

入来の文化振興を考える	・ ・ ・ ・ ・ 中西 喜彦	1
歴史的町並み保存地区の今を思う	・ ・ ・ ・ ・ 祁答院隼人	4
老農塚田喜太郎翁「その遺徳遥かなり安積開拓事業の礎となる」	・ ・ ・ ・ ・ 宮下 亮善	7
「独立独歩」	・ ・ ・ ・ ・ 十五代沈壽官	11
不思議な力	・ ・ ・ ・ ・ 奥村 太	14
入来院のこと	・ ・ ・ ・ ・ 溝口 敬人	20
溝口弁護士を偲んで	・ ・ ・ ・ ・ 入来院久子	24
南国ギャンブラー	・ ・ ・ ・ ・ 串田 達治	26
『発掘少年の恋? 高原のお嬢さん』	・ ・ 白男川孝仁	40
「おもてなしの心」は日々のディテールに宿る	・ ・ ・ ・ ・ 奈良迫英光	49
時間は平等なのか?	・ ・ ・ ・ ・ 米森寿美男	57
入来行事考 十五夜（陰暦八月十五日）	・ ・ ・ ・ ・ 中山とし子	62
新納忠元～郷中教育の原点 ― 歴史を訪ねる旅（18）	・ ・ ・ ・ ・ 下土橋 渡	69
能は私の道標	・ ・ ・ ・ ・ 中西 喜彦	77
〔第20号発行記念掲載〕		
渋谷氏五族の消長	・ ・ ・ ・ ・ 入来院貞子	89
「炉ばたセイ談」の生い立ち	・ ・ ・ ・ ・	107
編集後記	・ ・ ・ ・ ・ 入来院・下土橋	108